

一般質問

質問 湯沢駅周辺整備事業について  
伺う。

【答弁】 にぎわい創出に向けた観光拠点施設や図書館などの文教施設のほか、商業・飲食サービス機能などを整備することが基本方針である。図書館と併設する公共施設などは公共施設等総合管理計画と整合性を図りながら、整備手法も含めて検討していく。

質問 人口減少対策について伺う。

【答弁】 人口減少は本市の将来のみならず市民生活全体に関わる課題であり、「湯沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の各戦略を中心に人口減少対策を推進している。次期総合戦略の策定においても、移住・定住促進対策、少子化対策、教育などの人財育成、就業・就労支援、生涯活躍など各世代に適合した支援策を総合的に進めていく。

質問 農業施策について伺う。

【答弁】 平成30年3月に湯沢市農業総合指導センターを構成する関係機関や団体の協力のもと、第2次湯沢市農業振興計画を策定した。地域おこし協力隊事業や担い手育成確保対策事業などにより、人材の発掘や女性の活躍、経営の強化を進め、農業基盤整備促進事業、農地中間管理事業、多面的機能支払交付金事業などにより、指導機能の強化や生産性の向上のほか、農地の集積や維持、保全を進める。情勢の変化に対応した計画の見直しも含め、毎年それぞ

れの課題に即した支援や事業を展開し、地域資源などを最大限に生かした足腰の強い農業経営を目指していく。稲作を基幹としながらも、大豆などの土地利用型作物に枝豆やネギ、アスパラガスなどの収益性の高い園芸作物を組み合わせ、農業所得の最大化を図っていく。

質問 教育行政施策について伺う。

【答弁(教育長)】 コミュニティ・スクールの推進母体である学校運営協議会を設置し、ディレクターによる指導などを通じて、地域とともに学校の理念に基づく学校運営を推進する。また、教職員・PTA・地域関係者を対象とした研修会を実施する。プログラミング教育の取り組み内容については、新学習指導要領の実施を前に円滑な移行を目指し、小学校5年生を対象に、多角形を制作するプログラミング授業を各小学校で実施する。



湯沢市議会 YouTubeチャンネル



一般質問の動画をご覧いただけます。

かしら 柏原 久寿 議員

▲湯沢駅周辺地区環境整備事業について  
 ▲人口減少対策について ▲農業施策について  
 ▲教育行政施策について

質問 外国人観光客に対する災害情報  
の多言語化(多言語標識・通訳ポ  
ランティア)整備について伺う。

【答弁】 平成30・31年度に整備予定の避難所と指定緊急避難場所を表示する看板は英字で表記する。外国人観光客が増加しており、多言語版の防災ガイドなどを整備する必要があり。

質問 新たな産業支援「Bizモ  
デル」の導入により、湯沢市がどのよ  
うに活性化していくと考えているの  
か。

【答弁】 最大の特徴は、事業者の光る部分や強みを見だし、お金を掛けずに売上アップを実現する仕組みである。また、事業継承のほかに後継者不足の解消にも寄与するものであり、地域経済の好循環につながるものと考えている。

質問 全国的に児童虐待などが増加  
傾向にあるが、本市における児童虐  
待報告の件数と防止対策について伺  
う。

【答弁】 2月現在33件と、5年間で約3倍に増加している。虐待を受けた子どもは体に傷を負うことに留まらず、心身の発達に深刻な影響を被ることから、虐待を未然に防止することが重要であり、喫緊の課題である。対策として子ども家庭総合支援拠点の設置、要保護児童対策地域協議会における情報などの早期把握によって未然防止に努めている。

質問 本市におけるいじめの現状  
と相談体制について伺う。

【答弁】 平成30年度は、1月までに47件の報告があった。内容の半数以上は嫌なことを言われる、無視、冷たい態度をとられるなどであった。相談体制について児童・生徒および保護者との面談や、教育委員会でも年2回の教育相談会を実施し、早期発見、早期解決を図っている。また、無記名での学校生活意識調査を年2回実施し、いじめの実態把握に努めている。

質問 SNSを活用した相談窓口  
を設置するべきではないか。

【答弁】 SNSを活用した匿名でいつでも相談できる体制は、効果的であると認識している。一方で、対応する側に専門性が必要なことや日中に限らず夜間の相談も想定されることなど、運用についての課題もあり、国や県のガイドラインの整備状況を注視しながら設置について検討する。



湯沢市議会 YouTubeチャンネル



一般質問の動画をご覧いただけます。

たかはし 高橋 はじめ 議員

▲観光危機管理の充実について  
 ▲新たな産業支援の導入について  
 ▲児童虐待・いじめ根絶への取り組みについて